

発行／特定非営利活動法人朝倉川育水フォーラム

〒440-8508 豊橋市花田町石塚 42-1 豊橋商工会議所内

Tel 080-6923-5257 URL <http://www.asakuragawa.net>

Fax 0532-53-7210 E-mail hotaru@asakuragawa.net

明けましておめでとうございます

平成 7 年朝倉川育水フォーラムは「育水」という言葉に大きな思いを込めて設立されました。

多様な植物や生き物を宿す水を育み、市民生活と自然あふれる環境が共存する朝倉川にしたいと考えています。

理念を守る手段の一つとして平成 23 年 3 月には「育水」の商標登録を行いました。

そして「水を育てる」ためには「人を育てる」活動が大変重要だと考えています。「530 大会」「植樹メンテナンス大会」「ピオトープ活動」「河川調査活動」「小・中学校の環境学習」など、どれも設立当初から子どもたちと一緒に活動に取り組んできたものです。

また、活動は朝倉川周辺にお住まいの方だけでなく、企業にお勤めの方なども多く参加されていて朝倉川に留まらず、身近な川にも目を向けていただいています。

継続はチカラなり・・・「川」に一人でも多くの関心を持っていただくために、これからも、様々な活動をしていきたいと思ひます。



<2018 年朝倉川へのメッセージ最優秀作品>

本年も、朝倉川育水フォーラムの活動に御支援、ご指導よろしくお願い申し上げます。

第16回

植樹メンテナンス大会開催

平成 30 年 11 月 10 日（土）第 16 回の朝倉川植樹メンテナンス大会が開催されました。

心配された天候は開催時間には太陽も顔を出し、心地よい汗をかく陽気になりました。ご参加いただいた皆様



ありがとうございました。

参加団体は 20 団体、400 名でした。枝とごみの量は合わせて 2 t。

21,24 号と相次いだ台風で倒木や枝からぶら下がっている枝などもありボランティアの力では処理できないような大きな物もありましたが、無事大会は終了しました。

植樹メンテナンスを行う区間は毎年ほたるがたくさん飛ぶようになったところですが、多米小学校の通学路でもあり市民のみなさんの憩いの散歩コースになっています。これからも気持ちよく歩けるようメンテナンスをしていきましょう。



2018年活動日誌

4/7 第1回ビオトープ(作業は毎月第1土曜日)

枯れ枝や倒木が溜まったので、シュレッダーを使ってチップを作り、新しいビートルベッドを作りました。大量に育っているウシガエルのオタマジャクシ！彼らが生き物たちにどんな影響を与えるのか？気掛かりです。



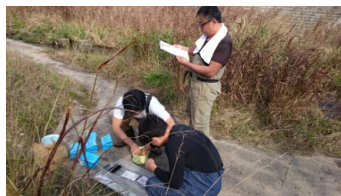
5/27 朝倉川河川調査

全国一斉調査に合わせて実施しました。CODは4～6、PH7で水質はいつもと変わりありませんでしたがヨシノボリが極端に少なかった。その代わりに卵管をつけたタナゴを初めて観察しました。

4/21 第22回朝倉川 530 大会

参加団体 62、参加者 2,000 名、ごみの量は 1,7 t でした。すっきり春めいて気持ちの良い日になり、川の中に入ってごみ拾いする姿も見られました。

次回 **2019年4月20日(土)**



6/2 ほたる観察会

朝倉川の中流域まで定着したほたる。東陽地区市民館に 100 名近くの参加者があり、うす暗くなるのを待って川に移動しました。天候も風が弱く観察会日和になり、たくさんのほたるの乱舞を楽しみました。

6/2 ビオトープ田植え

小さなビオトープの田んぼは子どもたちには丁度良い大きさです。昨年参加した子もいて今年は大分うまく植えられました。大きな台風がきて大木が3本もなぎ倒されましたが、稲は無事元気に育ち収穫祭を迎えました



6/9 総会

カリオンビル 6 階で昨年度の活動報告と 2018 年度活動計画が 10 時から話し合われました。総会后「朝倉川へのメッセージ」の最優秀賞 3 人、優秀賞 3 人、入選 22 人の表彰が行われました。

6/25~7/20 ロビー展

初めての試みでしたが、毎年 530 大会に参加していただく豊橋信用金庫牛川支店さんで「朝倉川へのメッセージ」の全作品を展示していただきました。2019 年度は夏休み期間中に展示する予定です。



7/29 朝倉川探検隊

例年大好評のガサガサ探検隊！大変暑い日になりましたが、水の中は気持ち良い。網を入れれば必ず取れるエビには目もくれず、なかなか網に入ってくれない魚たちを捕まえるのに大人も本気になっていました。

*活動日誌つづき…

9/1 ローターアクトさん協働

若い人たちがメンバーなので、仕事がかどります。この日は橋の架け替えに使う丸太の皮むきをして、防虫を兼ねてかまどの火で焼きました。お昼は竹筒ごはんの本格野外料理。



10/23 東田小学校ビオトープ学習

9/25 事前に競輪場前の朝倉川の様子や生き物について学習して、源流に近いビオトープはどんな所か学習します。朝、赤岩の電停から朝倉川を歩いて観察し、川のはじまりを実感しました。

11/3 ビオトープ収穫祭

今年の収穫祭は大賑わい。100名近くの参加者になりました。最後のピザ焼きに時間がかかってしまいましたが、稲刈りや脱穀も体験して、粳やガブト虫の幼虫のお土産付きの収穫祭でした。



11/10 第16回植樹メンテナンス大会

多米橋から寺門橋まで（赤岩電停～多米小）の区間に植えられた木の枝払いとゴミ拾いを行いました。20団体400名の参加がありました。

次回 2019年11月9日(土)



“KAITEKI”実現をめざして

三菱ケミカル(株)豊橋事業所

私たち三菱ケミカル(株)豊橋事業所は、“KAITEKI”というスローガンのもと事業活動を行っております。

KAITEKIとは、「人、社会、そして地球の心地よさがずっと続いていく」状態を当社では表しています。豊橋市にお住いの皆さま、朝倉川に生息するアユやホタルなどの生き物にとって、今後も住みよい心地よさが継続できるように、という思いもあり、毎年、春の「朝倉川530大会」と秋の「朝倉川植樹メンテナンス大会」に参加しております。

2018年11月の大会当日は見事な晴天でした。草木を刈る作業はコツをつかむと非常に気持ちよく刈ることができます。

参加者は刈れば刈るほど夢中になり、当社担当エリアはあっという間に整備された状態となりました。

気候が非常に良かったため、参加者皆とても清々しい気分になり、清掃後はそれぞれ充実した一日を過ごしたと思います。

朝倉川をホタルが飛び交う光景を楽しみに、また、草を刈る爽快感を味わうべく、そしてKAITEKI実現のために、今後も本活動に参加したいと思います。



理事長 高橋 豊彦

昨年は、9月19日が「育水の日」に制定されるなど私どもの活動にとって大きなトピックスがありました。昨年末、ちょっとしたご縁がありまして山梨県の柵木副知事にお会いする機会があり、交換させていただいた名刺に“山梨県は「育水」を推進しています”との記述がありました。

この「育水」という言葉は、平成7年の当会の設立時に「団体の活動理念を表現する言葉」として創った経緯があります。またその理念そのものを守る手段の一つとして、平成23年3月に商標登録をしています。



そのような流れの中、山梨県が「育水」の考え方に賛同していただき今回の協同利用の経緯に至っています。

その時の、柵木副知事との会話の中で、「この言葉の理念を大切にさせていただきます。」との丁寧な言葉をいただきました。

この言葉は、これからの活動に対する勇気をいただいたとともに2030年までの国際的なアジェンダとしての持続可能な開発目標（SDGs）達成のための様々な組織のパートナーとしての可能性も感じさせていただきました。

平成最後の新年・・・

新しい次代にむけてこれからも宜しくお願いいたします。



ビオトープでは毎年ホタルが舞います。でもここは手入れをしないとたちまち雑草に覆われ、原野になってしまいます。月1回のメンテナンスでは出来ることにも限りがありますが、毎月楽しみながらやっています。ぜひ、遊びに来て下さい。



SNS、facebookのページ⇒

ぜひご覧下さい。



2019年度 行事予定

毎月第1土曜	ビオトープ作業
6月1日	ビオトープ作業・田植え（予定）
4月20日(土)	第23回朝倉川530大会（雨天順延）（決定）
6月1日(土)	朝倉川ほたる観察会（予定）
6月8日(土)	総会（予定）
7月28日(日)	朝倉川探検隊（予定）
11月2日(土)	収穫祭（予定）
11月9日(土)	第17回植樹メンテナンス大会（決定）



* 全てのお申込み・お問い合わせは *

特定非営利活動法人朝倉川育水フォーラム

〒440-8508 豊橋市花田町石塚 42-1

TEL 080-6923-5257

FAX 0532-53-7210

URL <http://www.asakuragawa.net>

E-mail hotaru@asakuragawa.net

会費納入のお願い

会費未納の会員様に会費納入の振込み用紙を同封させていただきました。ご納入をお願い致します。直接事務局までお持ちいただいても結構です。